

会議概要書

会議の名称	第4回 校務等調整委員会
日時	令和6年12月9日（月）午後5時30分～6時45分
会場	市役所東庁舎 東大会議室
出席者	市教委：中村教育長、太田次長、飯島課長、佐藤課長補佐、渡邊課長補佐、春日 大町東小：高山校長、吉沢教頭、宮川教務主任、小澤事務主任、宮沢中核教諭 大町西小：井口校長、小林教頭、鬼頭教務主任、山崎事務主任 大町南小：大野校長、平林教頭、小出教務主任、松山事務主任 大町北小：乾校長、坂井教頭、野本教務主任、西澤事務主任 教育委員：中山職務代理、下川委員、森委員、北澤委員（オブザーバー参加）
次第	1 開 会 2 教育長あいさつ 3 会議事項 （1）新小学校開校に向けた課題の整理について （2）その他 4 閉 会
主な意見等	【新小学校開校に向けた課題の整理について】 ・ 県費の栄養教諭と市費の栄養教諭の配置について、令和8年度から県費の栄養教諭を2名配置してほしいと要望が出ている。ただ、県の配置基準から見て現状難しい。 ・ 教室の配置については、北部小に関係のある東、西、北小の先生方の総意で考えていただきたい。 → いつまで教室配置の希望をしても良いのか。 → 明確な期限はないが、早めに希望を出していただきたい。ただし、北部小について、高学年教室を低学年教室にすることや、普通教室と特別教室を入れ替えることはできない。 ・ 南部小は、開校時点では校舎改修をしないので、年度ごとに考えていくという今までの検討方法でよろしいか。それとも、令和8年度を見据えた教室配置を決定していったほうが良いのか。 → 現状の児童数から令和8年度の児童数を見込み、令和7年度中から教室配置について検討いただきたい。

- ・運動着についてはどのような検討が進んでいるか。

→ 現時点では

- ・ 現行の学校の運動着を使用することができる。
- ・ 大町中指定の運動着の小学生サイズを使用することができる。ただし、高価であることや、サイズの小さいものは、生産が間に合わないため、令和8年度からの販売になるとのこと。
- ・ 今までの運動着は白色のTシャツだったが、上下ともに、白、青、黒、紺も選べる。

といった方向で検討が進んでいる。体育の授業では、運動のできる服装の着用という方針として決定している。運動会等の行事では、ある程度統一感を持たせた服装とする。また、運動着の原案を示した後に、保護者へアンケートを取った方が良いかどうかは懸案事項としてある。

→ 運動着は、運動のできる状態であれば自由という認識で良いか。

→ 良い。

- ・ 運動着の方針は保護者にいつ周知するか。

→ 1月、2月に行われる来入児説明会の時期と考えている。

- ・ 修学旅行について、中学校は再編前に実施した経過があるが、小学校はどのタイミングで実施する予定なのか。

→ 旅行積立や、社会科の学習時期から、5年生での実施は早いこと、さらに中学校は4月、5月の早い時期に実施しており、小学校は10月、11月と時期は遅く、再編してからでも人間関係の構築ができると考えられるため、6年生の秋に実施する方向で調整している。

- ・ 保護者は、現状のクラスの友達と思い出をつくりたいと考えている。その部分については、修学旅行でなくても担任の先生や保護者に協力してもらい、親子レクやキャンプを実施することで思い出をつくることは可能だと考える。

- ・ 全小学校の閉校式に、市長・教育長・教育委員に参加いただくこととしている。卒業式の後に閉校式を実施したいため、例えば、1日に2校が卒業式を行い、時間は午前、午後とずらしたり、日程を各学校で調整いただきたい。

→ 卒業式後に離任式もあるので、午前中に終わらない。もし午前、午後で時間をずらすと、今までと違った形にしなければいけない。

→ 各学校間で話し合う時間がほしい。

- ・ 閉校式の時間は中学校のときよりも短めにしていきたい。

- ・ 市長スケジュール等の関係もあるので、来年1月中には方向性について決定いただきたい。